



9月
September



図書だより

朝夕の空の色や肌を触れる風に、どことなく季節の移り変わりを感じる頃となりました。

人定では、夏休み明けの8月26日(水)～9月1日(火)の1週間、第1回校内読書週間を実施しました。SHRの時間に、1日目は25分間、2日目からは10分間という短い時間でしたが、全員が私語を発することなく、時間一杯読書に取り組んでいました。後日読書週間についてアンケート調査を実施したところ、13名の回答がありました。ご協力ありがとうございました。

アンケート結果

Q1 読書習慣があるかないか	ある	8名	ない	5名
Q2 読書は好きか嫌いか	好き	10名	嫌い	3名
Q3 1年前と比べ読書量は増えたか	増えた	4名	変わらない	9名
Q4 学校の読書週間について	あったほうが良い	9名	ないほうが良い	4名

*あったほうが良い理由

- 読書週間を機会にまた本を読もうと思うから。
- 普段本を読むことがないから。
- 読書週間でゆっくり本を読むことができるから。
- 日頃読書をする習慣がない人も、読書週間があることで少しでも読書をする時間が得られるから。
- 読書週間があることで、読書を楽しめるから。
- 集中力や知識が高まるから。

*ないほうが良い理由

- 本を読むのが苦手だから。
- 本を読もうと思わないから。
- 周りに人がいると集中できない(なんとなく気になる)から。
- 本を読むと眠くなるから。



本を読む意味は人それぞれですが、「読書の効果」を意識しながら読むことは大切だと思います。今回は読書することで得られる効果について紹介します。

- 1 いろいろな話題に対応できるようになる
- 2 国語力や語彙力がアップする
- 3 文章を書く力が身につく
- 4 偉人の考え方や言葉に触れることができる
- 5 コミュニケーション力がアップする
- 6 仕事や勉強で成果を上げられるようになる
- 7 小説やマンガで非日常を体感できる
- 8 創造・創造力が高まる
- 9 ストレス解消になる

第一学習室での
一斉読書の様子
です。みんな真
剣に取り組みま
した。



* 読書の効果は「自分に合う本」を読むことで実感できる。

～「自分に合う本」を見つけるには、まずは気になった本を手あたり次第読むこと

* 人定祭で「読書標語」と「ブックレター」を展示します。ご高覧をお願いします。